

## 第2回 TAMA市民塾 スポット講座

# 演題 「<sup>い</sup>かだ 多摩川の筏流しと筏道の旅」

—筏乗りが家路を急いだ筏道を行く—

in 国分寺

講師 <sup>は</sup>原 <sup>だ</sup>田 <sup>かん</sup>環 <sup>じ</sup>爾 氏



多摩及びその周辺のむかし道・伝承地を訪ねて25年。その経験をもとに立川市民交流大学、ひの市民大学、東京国際大学、TAMA市民塾などで講演。ホームページ「多摩のジョギング道」、ブログ「多摩の道探訪記」を主宰。

その昔多摩川の風物詩の一つは川を下る筏とそれを操る筏乗りの姿であった。奥多摩や青梅など柚の地で切り出された丸太は、多摩川の上流で筏に組み上げられると、いなせなねじり鉢巻の筏乗りたちが巧みな筏さばきで多摩川を下った。筏は大田区六郷まで下って木場の商人に引き渡されると、筏乗りは大金を懐に陸路村へ帰っていった。彼らが家路を急いだ道筋は筏道として残されている。講座ではかつての筏流しの有様と、筏道を辿った時に出会う風景、歴史、伝説、エピソードなどを解説する。



日時 **2019年6月29日(土曜日) 午後1時30分～3時30分**  
(開場 午後1時)

(荒天時は中止とさせていただきます)

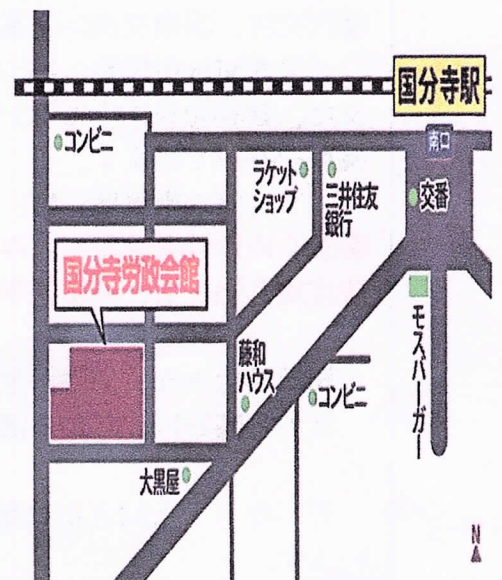
場所 **国分寺労政会館 第5会議室(4階)**

西武・JR中央線 国分寺駅南口徒歩5分  
Tel : 042-323-8515

申込 不要です(当日会場にお越し下さい)  
但し、先着80名までとさせていただきます

受講料 無料です

問合せ TAMA市民塾 Tel : 042-335-0111  
平日(9:00 ~16:00)



『TAMA市民塾』の情報

多摩交流センター 検索 → 生涯学習 → TAMA市民塾

